

事業計画書

13

事業名	Jキッズ 子どもまつり事業
団体名	特定非営利活動法人子どもの環境を守る会 Jワールド

1. 事業目的と課題の現状及びその効果

現在、子ども達は少子高齢化が進み、地域の子供会などが消滅し、地域の方との交流、異年齢間での交流が減少している。また、社会性や考える力、生きる力、思いやりを失った子ども達が多く、犯罪の低年齢化や、登校拒否、学級崩壊などの問題も起きている。世代間交流を持つことで社会性を身につけ、且つ思いやりの心、自主性、社会性を身につけた次世代の子ども達を育てることで、地域を活性化させ、改善していけるものと考えている。

2. 申請理由

今現在弊事業の宣伝、普及は十分でないという課題を抱えている。この活動をより地域の方に知っていただき、ともに作り上げることで、地域の交流の活性化に貢献するとともに、子供達の自主性、協調性、創造性、社会性を身につけることに役立てたい。そのため、のぼり旗を作成、購入し、より効果的に宣伝したい。また、カラーチラシ、ポスターも作成し、今まで弊事業の活動を知らない地域の方々や、町内会、商店街、地域事業へのアピールを強める。

又、Jキッズの毎回平均参加者(小学生)は12~15名と少なく、減少傾向にある。その為、この子どもまつり事業を通してさらなる定着者を生み出したい。平成21年度の子どもまつり参加者は50名程度だったが、その後Jキッズに定着した参加者はほとんどいない状態で、参加者の増加は急務である。平成22年度の子どもまつり事業の目標受益者人数を前年度の2倍の100名とし、登録者の増加を目指したい。

3. 事業の内容、実施方法、スケジュール

- ・子ども達自らがゲームやイベントを考え、作り、提供する。実施日 2010年4月17日(予定)
- ・場所:新松戸SRCビル2階、3階、及びプレスカールひかりの子
- ・目標受益者人数100名とする。(平成20年度の2倍)
- ・異年齢の方々の協力のもと、実施する。地域の方にもアピールし、楽しんで頂く場とする。
- ・ゲームに参加する方にはゲーム券を購入していただき、その売り上げの一部は義援金として国際飢餓対策機構に寄付する。そのため、ゲームに参加する人は同時にボランティア活動に参加することとなる。
- ・広報活動として、チラシの作成やコアラTVへの取材依頼、町内会、商店街への宣伝、地域新聞への情報提供等を行う。

4. 事業成果の活用と将来展望

弊事業を効果的にアピールし、受益者人数が増加することにより、登録人数が増え、参加費収益が増える事が見込まれる。この事により、さらなる内容の充実と、活性化に役立ち、町内会や商店街、地域の事業などの協力を得て、三世代交流の場を広げ、さらに地域に貢献していけるものと考えている。

事業の予算計画書

【収入】

申請者	(自己資金)	金額	積算内訳
		ゲーム参加費	10,000 円
	自己資金合計 (a)	10,000 円	
市	助成金申請額 (b)	90,000 円	
	収入合計 (c) (a+b)	100,000 円	

【助成金申請額 (b) チェック項目】

1. 対象となる経費 (d) 欄の 90%以内
2. 1 事業あたり 10 万円以内

【支出】

交付対象経費	項目	金額	積算内訳
		チラシ・ポスター等の印刷	30,000 円
	会場使用料・機材レンタル料	11,000 円	
	宣伝用のぼり旗作成・購入	25,000 円	
	保険料	10,000 円	100 人×100 円
	通信費	4,000 円	80 円×50 通
	消耗品費(ゲーム材料代)	20,000 円	
	対象となる経費合計額 (d)	100,000 円	
その他		円	
	その他経費合計額 (e)	0 円	
	事業費 (f) (d+e)	100,000 円	

※ 対象となる経費、対象とならない経費については、募集要項を参考にして下さい。